

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

政策名	交流・環境	25年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 総合開発室再開発 担当課長	
施策名	うるおいと魅力のある港湾空間の形成	成果	コスト				
事務事業名	ガーデンふ頭(東地区)再開発事業の推進	延伸	拡大	維持	連絡先 連携課	052-654-7971	
目的	対象(誰・何を)	ガーデンふ頭				事業 期間	平成22年度～28年 度
	意図(どうい う状態にしたいか)	多くの人が賑わう場として充実させます。					
概要	「築地ポートタウン計画」に基づいて、賑わいの創出を図るため、ガーデンふ頭東地区において民間事業者を前提とした事業化の検討や関係機関との調整を行い、再開発を推進していきます。					根拠 法令等	
26年度の実施予定	複数の事業者から、開発に関心があるとの意見があったことから、複数の民間事業者の信用力が確認でき次第、公募条件の整理を行い、地元住民等の意見を聞きながら、公募を実施します。					実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
						関連 シート	

2 DO(実施)

26年度に実施した 内容・結果	東地区の開発について、複数の信用力のある民間事業者から新たに進出を検討したいとする提案があったため、7月に東地区を対象に事業者公募の方針を公表した。その後、10月に募集要項を公表し、平成27年2月の審査委員会において、応募事業者による事業提案のプレゼンテーションを実施し、3月の審査委員会において最優秀提案の決定がなされましたが、提案者から辞退の届け出が出されたため、事業予定者の決定には至りませんでした。					
コスト	単位	24年度	25年度	26年度	合計(22年度～)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	0	3,077	3,132	12,943	
人件費	千円	21,006	21,112	26,427	110,559	
合計	千円	21,006	24,189	29,559	123,502	

3 CHECK(検証)

指標名		24年度	25年度	26年度	最終目標	28	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
新たな賑わい施設開 業までの進捗状況 (全8工程)  (進行管理型)	目標	-	-	5	8(累計)	①基礎調査の実施、②民間事業者への意向調査、③公募条件の整理、④地元住民等との調整、⑤公募による事業予定者の決定、⑥民間事業者との事業契約の締結、⑦開発環境の整理、⑧民間事業者の開業の全8工程に対する各年度の工程数 ※基礎調査の実施、民間事業者への意向調査については、公募実施までの間は継続していきます。	民間事 業者の 開発意 欲	
	実績	2	3	4				
	事業進捗状況(平成26年度)	順調 ・ やや遅れ ・ 遅れ						
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	公募を実施し、最優秀提案を選定しましたが、提案者から辞退の届け出が出されたため、事業予定者の決定には至らず、民間事業者との事業契約の締結を行うができませんでした。							
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明						
必要性	本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か？ 事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか？	○ ガーデンふ頭は親しまれる港の拠点として、市民からのニーズも高く、賑わいの創出を図る必要があることから、事業を実施していく必要があります。						
有効性	事務事業は、施策達成に貢献するか？ 期待どおりの成果が得られているか？	○ ガーデンふ頭において賑わいを創出することで、うるおいと魅力ある港湾空間を形成することができます。						
効率性	最小のコストとなっているか？	○ ガーデンふ頭の再開発は、効率的な開発・管理運営となるように検討してまいります。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	27年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
延伸	維持	維持	・民間活力による再開発の実現に向けて、複数の民間事業者の進出の意向を確認できたことから、事業者の公募を行ったが、事業者の辞退等により事業予定者の決定には至らなかったため、事業完了年度について見直す必要があります。
	取組及び資源(財・人)の投入は妥当である。現状を維持する。		
課題			27年度以降の取組
効率的な管理運営となるように民間事業者による事業化方策を検討し、公募を実施したが、事業予定者の決定には至りませんでした。そのため、ガーデンふ頭における開発の可能性について検討していく必要があります。			応募事業者の辞退理由等の精査を行うとともに、整備手法・整備主体も含めたガーデンふ頭の再開発について引き続き検討を進めていきます。